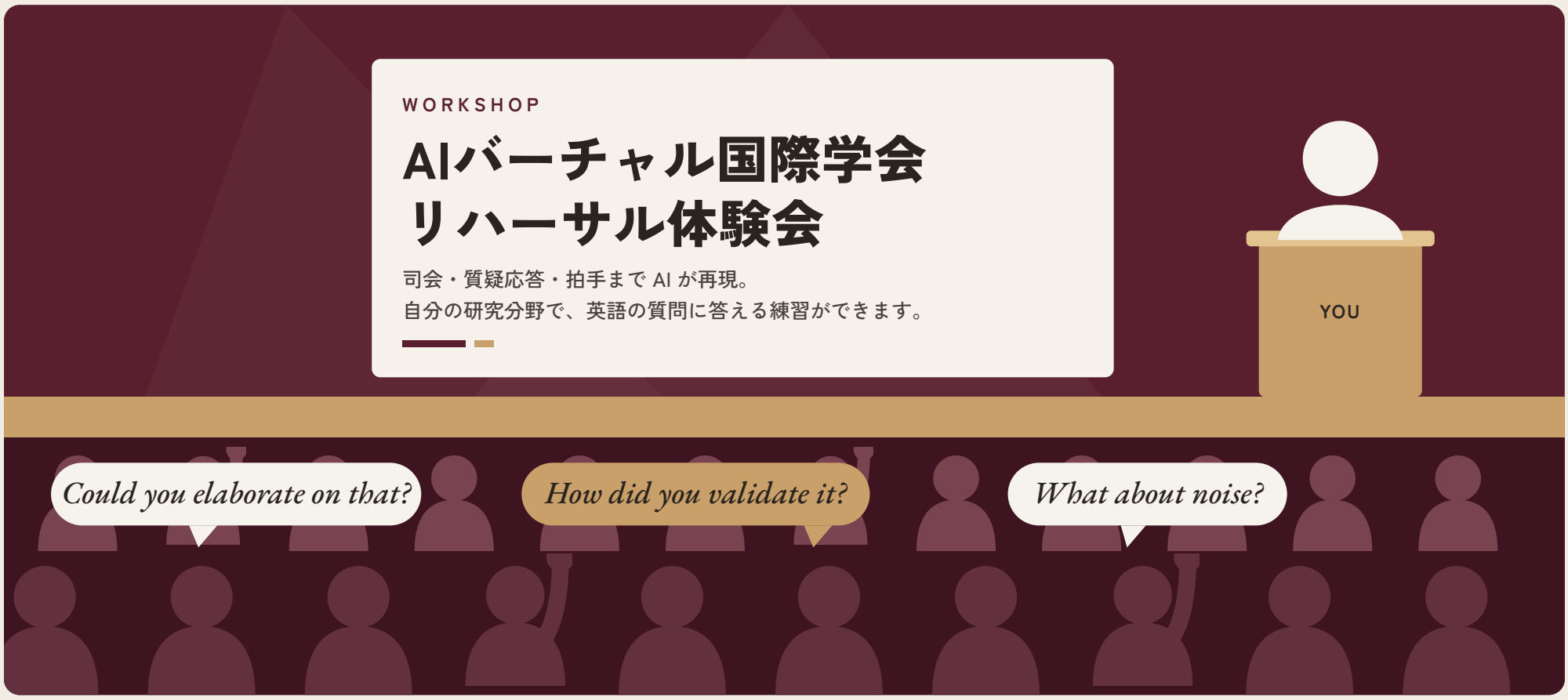
理工系大学院生 対象

“Any questions?”
を、乗り越える。

英語の質疑応答が、いちばん怖い。
だから、本番の前に AI の学会で何度でも。



専門英語でリアルタイム対話

自分の研究テーマについて、英語の質問に即答する訓練。声で話し、声で返ってきます。

臨場感あるバーチャル登壇

司会の紹介、発表、フロアからの質疑、拍手まで。国際学会の一連の流れを体験します。

分野に合わせた高度な質疑応答

材料・情報・機械・電気電子・地球科学。分野ごとの専門用語で、答える力を鍛えます。

参加特典

先着 10 名限定

全機能ライセンスを体験後
3 か月間 無料

① **英語スライド自動生成＆音声付き英語発表サンプル**
資料作成から発音チェックまで即座に完了。

② **バーチャル国際会議 発表練習**
自宅からいつでも模擬登壇が可能。

③ **オンライン専門英語 トレーニング**
専門用語を用いた即答力を強化。

実施日

November 2026

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	~~16~~	17	~~18~~	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

月曜 16:00–17:00　水曜 15:00–16:00

※ 11月16日（月）・18日（水）は実施しません

参加方法　**事前予約制**（定員あり）右の QR コードから予約

場所　**外国語教育センター グローバルハブ**
生物資源科学部 3号館 1階

予約・連絡　**外国語教育センター 汪 曙東** ／ 外国語教育センター事務室
wangsd@soc.shimane-u.ac.jp

システム　**理工系大学院生のための学術英語**
www.academic-english.net

予約はこちら

スマホで読み取り、希望の曜日と日にちを選んで送信

本イベントは、教職員主体SDGsユニット—SDGs研究プロジェクトに採択された課題「島根大学 SDGs ユニット『理系大学院生の国際発信力強化に向けた AI 協働型学術英語会話訓練システムの開発 —学生参加による持続可能な研究モデルの構築を目指して —』」に関連する企画です。